

授業科目名	総合的な学習の時間(2100250)		
時間割名	総合的な学習の時間(12110)		
時間割担当	森一弘		
実施期	後期	単位数	2 選択
曜日・時限	月・2		

授業の目標・概要

総合的な学習の時間について、その教育課程の中における位置づけや性格を明らかにする。また歴史的な実践、現在行われている実践を踏まえながらあるべき姿をイメージできるようにする。さらに、総合的な学習の時間、においてどのようなテーマでどのような実践を行ったらいいかイメージすることができるように、実際に地域素材の発掘や単元の構想、指導案の立案、模擬授業なども行う。

学習の到達目標

総合的な学習の時間、においてどのようなテーマでどのような実践を行ったらいいかイメージすることができる。

授業方法・形式

- 1.学習指導要領と関連して各章毎の内容を要約していく。
- 2.具体的指導について小学校教材や参考図書を参照し、実践的に調べる。
- 3.教育課題に広く学んでいく。

授業計画

- 第1回 「総合的な学習の時間」の成立、現状と課題
- 第2回 総合学習の源流、歴史的背景、各国における試み
- 第3回 教育課程における「総合的な学習の時間」の位置付け、テーマ
- 第4回 「総合的な学習の時間」における児童・生徒の活動および支援の在り方
- 第5回 体験学習としてのものづくり1（食べ物）
- 第6回 体験学習としてのものづくり2（地域のパンフレット・ビデオ）
- 第7回 体験学習としてのものづくり3（身近な材料を使って物づくり）
- 第8回 総合的な学習の時間で取り組む生命教育
- 第9回 各教科・各領域と総合的な学習の時間との関連1（特に道徳）
- 第10回 各教科・各領域と総合的な学習の時間との関連2（特に特別活動）
- 第11回 学校における多文化共生・国際理解教育
- 第12回 現場実践の紹介と分析1（ビデオを見る）
- 第13回 現場実践の紹介と分析2（ゲストティーチャ の話を聞く）
- 第14回 「総合的な学習の時間」において求められる教師の力量
- 第15回 授業の総括として、これまで身につけたことについてまとめる。

成績評価の基準

毎回の授業中に行う小レポートと毎回の課題レポートを中心に評価し、授業に対する理解度をチェックしていく。（30％）さらに、模擬授業に対する取り組み、学習指導案の作成の緻密さなどを評価する。（30％）さらに学期末テストにおいて総合的な理解を確認する。（40％）

授業時間外の課題

- 1.それぞれの講義において活用した資料や文献などを整理しポートフォリオ化しておく。
- 2.学習指導要領を熟読し、総合的な学習の時間において身に付けさせたい力について考える。

メッセージ

教材・教科書

小学校学習指導要領 中学校学習指導要領

参考書